

## 救急科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 低体温症患者の医学情報等に関する疫学調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道医療センター 菊地 誠志

[研究責任者名・所属] 七戸 康夫 救命救急部長

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 神田 潤 帝京大学医学部救急医学講座 助手

[共同研究機関名・研究責任者名]

日本救急医学会指導医指定施設、救命救急センター、大学病院ならびに市中の救急部の中で研究への協力が得られた救急医療施設

[研究の目的]

山における遭難等で低体温症による死亡と考えられる事故が報道されることがありますが、本邦における低体温症の実態については、ほとんど解明されていないのが現状です。本研究は、低体温症の全国規模の調査であり、原因や病態の解明および治療や予後の実情を把握し、発生の予防に向けた地域医療へのアプローチを検討することを目的に行います。

[研究の方法]

上記の救急医療施設において、低体温症と診断されたすべての患者さんが対象となります。なお、外来診療のみで帰宅となった患者さんは除外します。各医療機関の診療録が、年齢、性別、来院方法、発生状況、現場でのバイタルサイン、既往歴、生活歴、来院時の所見（身体所見、検査所見、重症度スコア）、発生原因、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、日本救急医学会熱中症に関する委員会に登録します。その後、集計・解析を行い、発生予防を含めた対策について検討を行います。

[研究実施期間] 平成30年12月1日～平成31年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 救急科 担当医師 七戸 康夫

電話 011-611-8111（代表）